

武蔵野市民文化会館は今年で開館30周年を迎えます

ウィーン、グラーツなどから
耳の肥えた聴衆が連夜足を運ぶ名門歌劇場

スロヴェニア国立

マリボール歌劇場

ビゼー：歌劇『カルメン』（全四幕）

ニューヨーク・メトロポリタン歌劇場で、ネトレブコと共演する、
新世代のカルメン誕生

オクサナ・ヴォルコヴァ(メゾ・ソプラノ) 主演



好評
発売中



6月17日(火) 午後6時30分開演
武蔵野市民文化会館 大ホール (中町3-9-11)

S席 一般 13500円 (アルテ友の会 12000円)
A席 一般 12000円 (アルテ友の会 10800円)
B席 一般 10000円 (アルテ友の会 9000円)

圧倒的な歌唱力 胸を打つ歌詞
NHK紅白歌合戦での熱唱が
感動の嵐を呼び、話題沸騰

美輪明宏

ロマンティック音楽会

好評
発売中



7月22日(火) 午後6時30分開演
武蔵野市民文化会館
大ホール (中町3-9-11)
全席指定 7200円(アルテ友の会6400円)

トピックス

第7回武蔵野市国際オルガンコン
クール(平成24年)優勝の福本茉
莉氏が、世界的レーベルNaxosか
ら、4月16日CDデビュー。

【曲目】J.S.バッハ：前奏曲とフーガ
ホ短調 BWV548、ほか

平成25年にはドイツ・ニュルンベルク国際コンクール
でも優勝。



公益財団法人 武蔵野文化事業団

●チケットのお申し込み

☎0422-54-2011

●チケット取り扱い窓口

●武蔵野市民文化会館 ●武蔵野芸能劇場 ●武蔵野公会堂 ●武蔵野スイングホール
●吉祥寺シアター ●吉祥寺市政センター ●武蔵境市政センター ●中央市政センター

ホームページ <http://www.musashino-culture.or.jp>
ツイッター http://twitter.com/musashino_bunka
フェイスブック <http://www.facebook.com/MusashinoCulture>

企画展示

川上澄生 愉しきノスタルジア

鹿沼市立川上澄生美術館所蔵

■会期 4月5日(土)～5月11日(日)

休館日：4月30日(水) 協力：鹿沼市立川上澄生美術館

南蛮や文明開化などのテーマを好み、真新しい文物やハイカラな風俗を描いた川上澄生。作品には、大正末期から昭和にかけてのオランダ文化研究の影響、文明開化の入り口であった郷里横浜への思い、少年時代に見た開化風俗の思い出などが投影されています。

木版らしい素朴な彫り口と川上らしい深い着彩は、独特の異国情緒を醸し出すと同時に、古き良き時代の日本を懐古させます。本展覧会では、鹿沼市立川上澄生美術館の充実したコレクションにより、川上の画業をたどりながらその魅力をご紹介します。



《百貨店の内部》
1930年 木版多色刷、紙



《へっぽこ先生》
1935年 木版墨刷、紙



《女と洋燈》
1950年代 木版多色刷、紙

川上澄生(1895-1972) ●横浜生まれ。北米での暮らしを経験後、1921年から英語教師をしながら栃木を拠点に木版画の制作を開始。明治末期から相次いだ版画誌の発刊と運営に携わり、戦後も教へんを執りつつ版画運動を牽引した。1967年、勲四等瑞宝章を受章。

記念室のご案内

■会期 6月29日(日)まで

浜口陽三記念室

ただよう果実

浜口の代表的なモチーフであるくさくらんぼを中心に果物を描いた作品を集め、その甘美かつ重層的な世界を紹介。



《くさくらんぼと青い鉢》1976年

萩原英雄記念室

いつもと違う世界へ

はるか遠くの地の風景や、幻想、記憶のイメージなど、見る人に想像を促し、いつもと違う世界へ現実逃避に誘うような作品を紹介。



《未知の国》1998年

次回展示のご案内

サブ・リアル 1920s-1950s (仮称)

■会期=5月17日(土)～
6月29日(日)

休館日：5月28日(水)、6月25日(水)

1910年代後半から1950年代の作品を、「戦前のプロレタリア美術誕生」「戦争画の出現と戦後の勤労絵画」「戦後のルポタージュ絵画運動」の3つに分けて、絵画化された「労働」「労働者」のすがた形を提示。激動の社会変遷とそこに生活する大衆像を浮き彫りにする。



武蔵野市立吉祥寺美術館

〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町1-8-16 コピス吉祥寺A館 7階 ☎0422-22-0385
ホームページ http://www.musashino-culture.or.jp/a_museum/
ツイッター http://twitter.com/kichi_museum
フェイスブック <http://www.facebook.com/KichijojiMuseum>

開館時間：午前10時～午後7時30分

入館料：100円

休館日：毎月最終水曜日(祝日の場合は翌日)

(小学生以下・65歳以上・
年末年始、展示替えおよび特別整理期間 障害者は無料)

交通案内：JR、京王井の頭線「吉祥寺駅」北口下車 徒歩3分